

Library News Letter 2016 vol.1

— 図書館活用術 —

2016年4月発行

事業創造大学院大学 図書館

新学期が始まりました。今まで図書館というと、本を借りたり、自主学習の場として活用してきたという人が多いのではないのでしょうか。

今回は、大学図書館ならではの図書館活用方法をお伝えします。

1. 図書館では、あなたが必要とする情報を探すための方法や手段をアドバイスします

自分が探したい資料が見つからない、どうやって資料を探したら良いかわからない。そんな時に、正確な書名が分からなくとも「レファレンス調査申請書」を使って、図書館司書に質問することができます。申請書は図書館カウンターに備え付けてありますし、図書館HPからも印刷することが可能です。

<昨年度 実際にあった質問内容の一部>

- ・近年の麻の作付面積について、どうやって調べたら良いか。
- ・県内企業について記載のある資料を紹介して欲しい。
- ・ある製菓会社の文献を集めたいが、検索にヒットする数が少ない。どうしたら良いか。
- ・統計資料を活用したい。具体的にどのような資料を調べたら良いか。
- ・NPO法人は補助金を取りやすいと聞いた。その根拠が記載された資料を読みたい。等

※いただいた質問内容によって、多少回答までお時間をいただく場合や、司書から申請者に対しより正確に質問内容を把握するための聞き取り（インタビュー）をさせていただく場合があります。

レファレンスとは・・・図書館内外の資料を駆使して利用者の調査研究を支援する図書館サービスの一つです。

<応じることが出来ないレファレンス>

- ① 学習課題、レポート、修士論文等の回答、及び個人的判断を求められる内容
- ② 調査、研究の代行
- ③ 文献の解説、翻訳 等

2. 本学図書館に無い本や文献を他大学から借りたり、コピーすることが可能です

読みたい本や文献が本学図書館には無いという場合、他大学から有料で取り寄せることが可能です。これを「文献複写・相互貸借」といいます。

本学図書館HPから図書システムに入り、図書システムから文献複写、相互貸借の依頼が可能です。（自宅でもPCや携帯から申し込みが可能です。）

～文献複写にかかる料金と取寄日数の目安～

複写料金はだいたい1ページ40～50円（モノクロコピーの場合）。そこに本学までの郵送料金（120～140円程度）がかかります。

文献を本学図書館に依頼してから、実際の文献が届くまで、3～10日程度かかります。

～相互貸借にかかる料金～

相互貸借は、本を郵送してもらい、郵送で返却するため、1,000～1,500円程度の往復送料が料金としてかかります。絶版や洋書などは取寄せる必要がありますが、それ以外は中古図書等を購入した方が安く済む場合もあります。

3. 新潟医療福祉大学図書館の図書を検索、無料で取り寄せすることが可能です

本学に無い図書であっても、同法人である新潟医療福祉大学から取り寄せることが可能です（無料。取り寄せには3～5日程度かかります）。

新潟医療福祉大学には、約10万冊の蔵書があり、内容も医療・福祉分野に限らず、スポーツ、栄養、文学など多岐に渡っています。

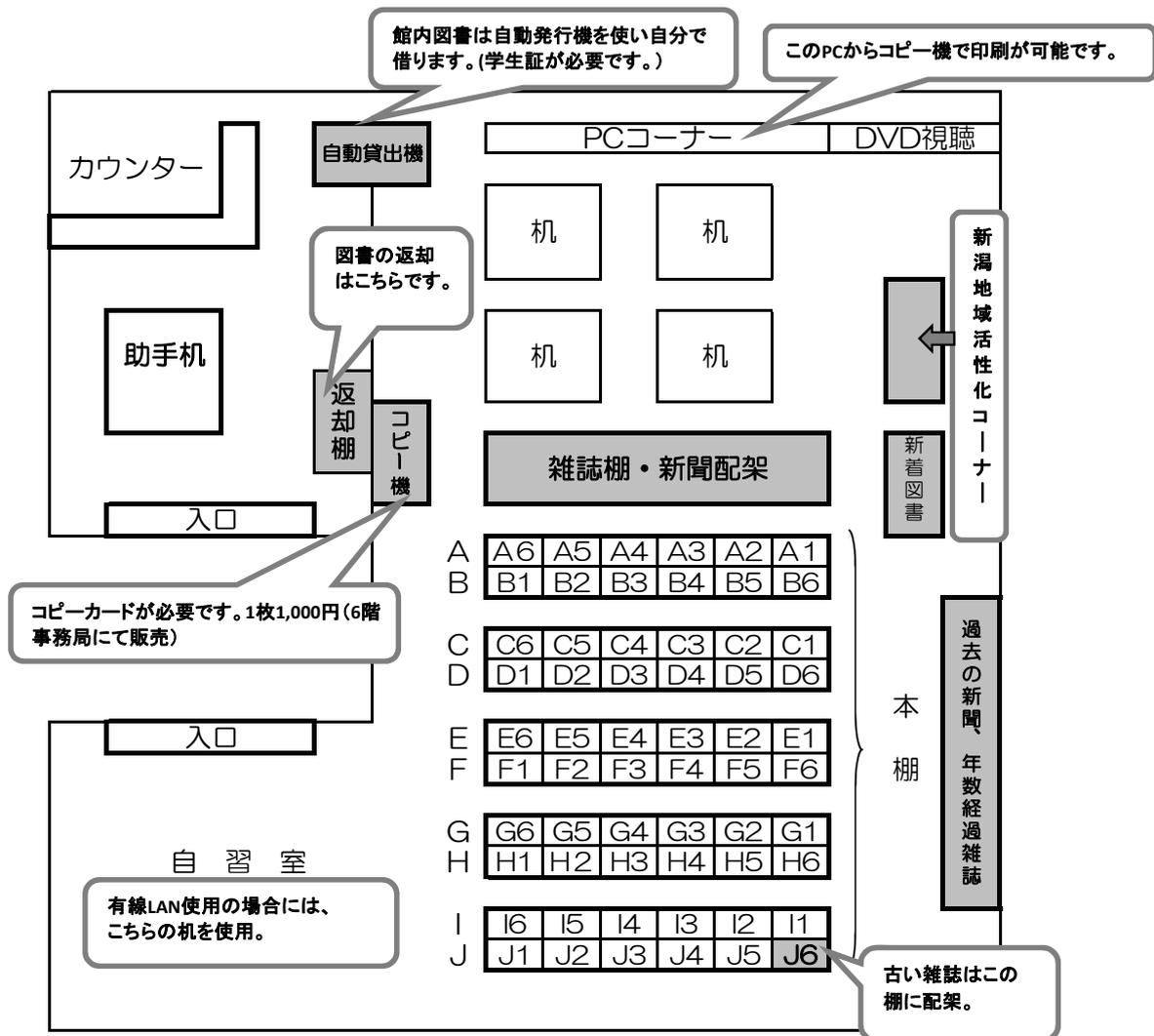
本学図書館HPより、図書の検索が可能です。読みたい図書があった場合には、図書館HPから図書システムに入り、取り寄せ依頼をすることが可能です。

お知らせ1

図書システムの使用については、図書館に置いてある「図書システム使用方法マニュアル」を確認ください。
 また、春学期中に図書システム説明会（文献複写依頼や新潟医療福祉大学の図書の検索・貸出方法）を実施予定です。詳細が決定次第、エレベーターや図書館掲示板、図書館HPにて告知いたします。ぜひご参加ください。

お知らせ2

図書館のレイアウト図です。利用の際の参考にしてください。
 1人5冊まで、2週間の貸出が可能です。（雑誌、禁帯出本は貸出不可）



- ※ 館内での飲食（ペットボトルも不可）、携帯電話の使用は禁止しています。
- ※ 館内では無線LANが使用できます。

司書不在時の問い合わせ先

jigyolibrary@jigyo.ac.jp（図書館 坂田）

※ 急ぎの場合には、6階事務局までお願いします。